トスル根本理由ハ元来大電ハ本年三月ヨリ大阪市ヨリ買收提議アリタルモ之ニ應セザル[illegible]
ニ市トシテ料金五拾弐銭ニテハ到底経営ニ難シト發表セシ[illegible]大電ハ[illegible]不能
トスル價格ニテ料金ヲ引下ゲ得ズ買收交換ヲ拒絶セシ[illegible]
金引下ゲ[illegible]安定ヲ[illegible]電從ヒ[illegible]經費ハ
節減ヲ行ハザル可ラザル[illegible]最初社員[illegible]名ヲ
馘首セシト對シ[illegible]結局七十名ノ整理ヲ行ヒ得タルノミナリシ
加之此ノ埋合セノ爲眼ヲ職工ニ轉セシガ
時恰モ市電從業員ヲ糾合シ交通勞働組合ヲ組織セント活動セル電業組合ノ幹部
ハ全部大電從業員ナレバ之ニ手ヲ觸レシカ優ニ埋合セヲ行ヒ得ベキ上（加フルニ昨年ノ爭議ヲ再ビセザルノ禍根ヲ將來ニ刈除）職工中ノ危險分
子ヲ控除シ得ベク又市電當局者ニ對シテモ決シテ無意義ナラストシ馘首人選ノ標準トシテハ
(イ)比較的成績不良ナリト見做セルモノ
(ロ)老朽ニシテ能率悪シキモノ

(ハ)成績相當ナルモ組織改善ノ結果不必要人員ナリト認メタルモノ[illegible]
(四)給料ノ比較的高キモノ[illegible]
(五)成績相當ナルモ他ノ悪感化ヲ與フル虞アリト見做サレタルモノ[illegible]
ト五ヶ條ノ規定ヲ設ケ電業組合幹部ヲ擧ゲテ整理人員中ニ包括馘首ヲ斷行セリ
事件ノ眞因斯クノ如クナルヲ以テ職工側ガ單ニ對市電從業員運動ガ忌憚ニ觸レタリト
爲シ又大電側ガ單ニ經費ノ節約ノ爲ト
云フモ其全部ヲ盡シ居ルモノニアラズ
大電ノ状態 大正十年四月ノ爭議ニ苦キ經驗ヲ嘗メタル大電ハ其後職工ノ制馭ニ努メ
特ニ市民ニ直接影響ヲ及ボシ特殊ノ技能ヲ要スル發電所職工ニ注意ヲ注ギ昨年ノ爭議
ニ際シ第一回選出委員佐藤安之助ノ被買收説ニテ職工間ニ感情問題ノ惹起シタ
ルヲ利用シ組合加入職工ヲ漸次發電所ヨリ逐ヒ股肱ノ臣ヲ以テ堅メ春日出ニハ力行會安
治川ニハ一種ノ親睦會ヲ設ケテ電業組合ニ對抗セシメ現在ニテハ發電所職工ニシテ電業組合
ニ加入セルモノ全ク一人モナキ状態ニ極メテ安定状態ニ置ケリ而シテ電業組合員タル大電職工